区民委員会資料

令和3年11月29日

地域振興部地域活動課

特殊詐欺被害状況と被害防止対策等について

１　品川区の全刑法犯認知件数　10年の比較

２　特殊詐欺被害状況（令和3年１～9月末）

　○　東京都　発生2,585件　被害額　約50億6,700万円

　○　品川区　発生　 87件　被害額　約　1億3,800万円

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 手口別 | オレオレ | 預貯金 | 架空請求 | 還付金 | カード |
| 件数 | 26 | 13 | 3 | 35 | 10 |
| 割合 | 30% | 15% | 3% | 40% | 11% |

※　手口内容については、裏面参照

３　品川区のアポ電傾向（令和3年1～10月末）

※　「アポ電」とは、犯人が被害者を騙すためにかけてくる犯行予兆電話

　　　※　「カード預かり」とは、「預貯金」「カード」の被害につながる騙しの手口



４　品川区の被害防止対策

　(1)　自動通話録音機～平成28年から約4,700台貸出中

江戸家小猫さんの協力で設置促進CMを作成

しながわネットTV、デジタルサイネージで公開中

　(2)　AI型自動通話録音機～令和3年8月から17件設置

　(3)　庁舎やワクチン集団接種会場におけるポスター掲示

　(4)　野沢雅子さんの防犯広報　商店街やFMしながわ、区内警察署で活用

　(5)　生活安全パトロール隊の警戒

　　　特殊詐欺被害を未然防止し、大井警察署長から感謝状

５　情報発信ツール紹介

【デジポリス】　　　　　　　　　　　　【けいしちょうメール】

６　特殊詐欺手口

○　オレオレ～「オレオレ詐欺」

親族等を名乗り、「鞄を置き忘れた。小切手が入っていた。お金が必要だ」などと言って、現金をだまし取る（脅し取る）手口です。

○　預貯金～「預貯金詐欺」

警察官、銀行協会職員等を名乗り、「あなたの口座が犯罪に利用されています。キャッシュカードの交換手続きが必要です」と言ったり、役所の職員等を名乗り、「医療費などの過払い金があります。こちらで手続きをするのでカードを取りに行きます」などと言って、暗証番号を聞き出しキャッシュカード等をだまし取る（脅し取る）手口です。

○　架空請求～「架空料金請求詐欺」

有料サイトや消費料金等について、「未払いの料金があります。今日中に払わなければ裁判になります」などとメールやハガキ（封書）で知らせ、金銭等をだまし取る（脅し取る）手口です。

○　還付金～「還付金詐欺」

医療費、税金、保険料等について、「還付金があるので手続きしてください」などと言って、被害者にATMを操作させ、被害者の口座から犯人の口座に送金させる手口です。

○　カード～「キャッシュカード詐欺盗（窃盗）」

警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を名乗り、「キャッシュカードが不正に利用されているので使えないようにする」などと言って、隙を見てキャッシュカード等をすり替えて盗み取る手口です。

※　特殊詐欺は10種類に分類されており、上記のほかに「融資保証金詐欺」「金融商品詐欺」「ギャンブル詐欺」「交際あっせん詐欺」「その他詐欺」があります。